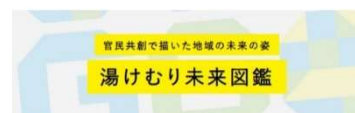




未来共創ワークショップから生まれた 「湯けむり未来図鑑」の公表について



新・群馬県総合計画（ビジョン）が目指す2040年の群馬県を実現するためのキーワードのひとつが、「官民共創コミュニティ」です。これは、地域の持続可能性を高めるため、地域課題の解決や新たな価値の創出に官民共創で取り組むことを目指すものです。

群馬県では、この「官民共創コミュニティ」の芽を育てるため、令和3年度から住民参加型の「未来共創ワークショップ」を実施しています。令和3年度は、甘楽富岡、利根沼田、桐生みどりの各地域で、多くの住民や地域の団体、県・市町村の職員等が参加し、官民共創で地域の未来を考えました。

この度、令和3年度のワークショップから生まれた未来の姿を、「湯けむり未来図鑑」として取りまとめ公表しましたので、お知らせします。

湯けむり未来図鑑には、官民共創で取り組みたい地域の未来やそこに向かうためのアイデアが詰め込まれています。「ワークショップに参加したい」、「アイデアの実現に貢献したい」など、官民共創の取組に参加されたい皆さまからのご連絡をお待ちしています。

また、今年度は北群馬渋川、多野藤岡、吾妻の3地域で未来共創ワークショップの開催を予定しています。参加者の一般公募のお知らせなども、下記のホームページで公開予定です。

「CO-CREATION ～官民共創が実現する地域の未来～」

- ワークショップのコンセプトやワークショップから生まれた地域ごとの未来の姿を、新・群馬県総合計画ポータルサイト内に掲載しています。

<http://gunma-v.jp/co-creation/>



本県有数の温泉地である群馬県の官民共創によるエッセンスは、私たちが「温泉未来の姿」に込められて実現しています。「多様な人々が集まる豊かな町」では、地域への「思い」が互いに伝わり、地域にのみならず「地下」にも伝わり、地下には、自然の恵み（温泉）が湧き出るとして「思い」が実現され、地上に輝き出します。これが、「官民共創の取組」である「湯気」です。湯気からは、新しい希望が生まれます（湯けむり未来図鑑）。

「官・民が共にテーブルを囲んで描いてみた」

- ワークショップ参加者へのインタビューを含むイベントレポートを、湯けむりフォーラムホームページに掲載しています。

<https://yukemuriforum-gunma.jp/program/co-creation2021/>

